

2025 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 フロンティア・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員（ＣＯＯ）西田 明徳
（コード番号：7038 東証プライム市場）
問合せ先 執行役員 コーポレート推進部長 濱田 寛明
（TEL：03-6862-5180）

当社とM&Aキャピタルパートナーズ株式会社との協業に関する契約締結に関するお知らせ

当社は、M&Aキャピタルパートナーズ株式会社（東京都中央区・代表取締役社長 中村悟、以降「MACP」と、2025 年 8 月 13 日付で両社の協業に関する契約（以下、「本契約」）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 協業の背景および目的

当社は、2025 年 2 月 13 日付「2024 年 12 月期通期決算説明資料及び 2025 年 12 月期構造改革に関する説明資料」において公表いたしましたとおり、当社は、受注件数を増加させるための活動を継続しており、今後も更なる受注案件の積み上げを目指しております。

本契約は、当社が有する経営コンサルティングおよび経営執行支援（経営人材派遣等）の機能と、MACP が有する豊富な顧客基盤を相互に活用し、両社の強みを部分的に掛け合わせることで、顧客企業に対してより付加価値が高いサービスを提供することを目的としたものです。

具体的には、MACP が当社に対して、経営コンサルティングや経営執行支援のニーズを有する顧客を紹介し、当社がその顧客に対してコンサルティング等のサービスを提供する一方で、当社が当該サービスの提供を行ったことにより把握したM&A等のニーズをMACPに連携することで、MACPがその顧客に対してM&A支援サービスを提供するという、双方向の連携スキームとなっております。

当社と MACP は、両社の経営資源・技術・ノウハウを相互に活用し、持続的な成長と企業価値の向上を図ることを目的として、対等な立場での協業に合意いたしました。

なお、当社は現在のとおりの独立性を維持しつつ、MACP と良好で友好的な関係を継続してまいります。

2. 本契約の趣旨

本契約は包括的な業務提携契約ではなく、両社および顧客企業にとってメリットのある「三方良し」の協業モデルを目指しております。

なお、本契約に基づく業務は非専属であり、両社は他の第三者とも同様の契約を締結することが可能となっております。

3. 今後の見通し

本契約に基づく協業は、当初は両社の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上